

後援会だより

広安愛児園・こどもL.E.C.センター後援会

第41号
2018年
12月15日

CONTENTS



見事な銀杏の黄葉

今回の後援会便りでは、盛会のうちに終了したもみじ祭の様子を中心にお届けいたします。



クリミの実

この秋、園内の紅葉が、そして、銀杏の黄葉がとても美しく感じられました。園内を歩きながら、あらためて様々な角度から樹木を眺めてみると、これまで気付かなかった表情をたくさん持っていることに気付かされます。

広安愛児園とこども L.E.C.センターは先達の努力により、四季折々の変化を豊かに感じることのできる環境が与えられています。広い園内にお互いが必要以上に干渉することのない空間の中で、心身ともに成長している子ども達が元気に生活しています。

私たち大人（職員）はこの環境の中で暮らす子どものモデルとなり得ているのか、子どもを多面的に理解しようと努力することができているのか、改めて考え方を直す時間が必要な気がしています。

ご挨拶

会長 西口 俊一

会員の皆様方におかれましては、益々ご健勝にてお過ごしのことと拝察申し上げます。日頃より両施設を気に掛けていただき、当会の運営にご協力を賜っておりますことを心より感謝申しあげます。

さて、去る十一月十八日、後援会の恒例行事となりました秋のバザー「もみじ祭り」を盛大に行催いたしました。幸いにも晴天に恵まれ、昨年は雨で中止まで行うことができました。当日お手伝いいただいた白梅友の会様、熊本ラケットクラブなどが盛り上げました。

さして、去る十一月十八日、後援会の恒例行事となりました秋のバザー「もみじ祭り」を盛大に行催いたしました。幸いにも晴天に恵まれ、昨年は雨で中止まで行うことができました。当日お手伝いいただいた白梅友の会様、熊本ラケットクラブも最後まで行いました。

は、益々ご健勝にてお過ごしのことと拝察申し上げます。日頃より両施設を気に掛けていただき、当会の運営にご協力を賜っておりますことを心より感謝申しあげます。

最近のニュースで「来訪神」がユネスコ世界無形文化遺産に登録されました。「来訪神」という言葉が、秋田県「男鹿のナマハゲ」や鹿児島県「甑島のトシドシ」など八県十の行事を指し、それらは仮面で仮装し神に扮すると喜ばしいことです。日本の古くから行われる「伝統建築工芸」が認められ、世界文化遺産に登録されると、日本の大工などが宮大工などの技術を受け継ぐための伝統造継がてです。これらも世間で「伝統建築工芸」が次に登録されることが期待されています。

が忙しく先を急ぎます。交通事故などには充分に気をつけ、事故などで召されませぬよう故に心下さい。今年もあと僅かですが、皆様にとって新年が幸いになりますよう祈念します。皆様にとつて新年が幸いになりますよう祈念します。



皆様方、地域の方々に感謝致します。今年は子ども三人、職員五人のメンバーでも、みじ祭りに向けて、一生懸命練習に取り組んできました。「やりたい」と希望したものの、練習をする中でピアノを上手く弾けず、「私は無理。辞めたい。」と言う子どもがいました。「やる」と決めたからには最後までやり遂げてほしいとの職員の願いから、丁寧に教えたり励ますことができました。練習では歌詞を忘れたり間違えたりする度に、「本番に間に違えたからどうしよう。」「やる」という不安感を持ちが感じられました。本番は緊張しながらも精一杯練習の成果を発揮し、楽しく演奏ができました。演奏終了後に子ども達に感想を聞くと「楽しかった。」「辞めたいと思つた。」「成功させよう。」「やる」という自信がありますし、音楽を通して子ども達の自信につながりました。多くの地域の皆さんに聴いてもらえた。多くの拍手をもらいました。いつも下さる後援会のみ方が、地域の方々に感謝致します。

売り上げ絶好調!! アメリカンドッグ

おかげで、乞う
お待たせせ
きるようにな
きました。これ
で、浮かんで
います。



もみじ祭りを終えました。
感動的な事のようになりま
す。どうしたらい
た子ども「楽しかった」と言
っても嬉てつ戸

いふともう
子どもたちの
優しさを感じ
る度に子ども
達に臨みまし
た。練習では歌
詞を忘れていた
り、間違えたり
する度に、「本番
に間に違えた
からどうしよう
。」「やる」とい
う不安感を持
ちが感じられま
した。本番は緊
張しながらも精
一杯練習の成
果を発揮し、楽
しく演奏できま
した。演奏終了
後に子ども達
に感想を聞くと
「楽しかった。」
「辞めたいと思
つた。」「成功
させよう。」「や
る」という自信
がありますし、音
楽を通して子ど
も達の自信につ
ながりました。多
くの地域の皆さ
んに聴いてもら
えた。多くの拍
手をもらいました
。いつも下さる後
援会のみ方が、
地域の方々に感謝
致します。



もみじ祭りを終えました。
感動的な事のようになりました。
どうしたらい
た子ども「楽しかった」と言
っても嬉てつ戸

こどもL.E.C.センター
主任保育士 赤塚麻利

毎回子ども達に希望を募つてバンドを組み、地域の行事の時に披露しています。アフリカの楽器ジエンベでリズムを刻み、その他ギターやピアノ、バイオリン、歌で音を奏でます。

今年は子ども三人、職員五人のメンバーでも、みじ祭りに向けて、一生懸命練習に取り組んできました。「やりたい」と希望したものの、練習をする中でピアノを上手く弾けず、「私は無理。辞めたい。」と言う子どもがいました。「やる」と決めたからには最後までやり遂げてほしいとの職員の願いから、丁寧に教えたり励ますことができました。練習では歌詞を忘れたり間違えたりする度に、「本番に間に違えたからどうしよう。」「やる」という不安感を持ちが感じられました。本番は緊張しながらも精一杯練習の成果を発揮し、楽しく演奏ができました。演奏終了後に子ども達に感想を聞くと「楽しかった。」「辞めたいと思つた。」「成功させよう。」「やる」という自信がありますし、音楽を通して子ども達の自信につながりました。多くの地域の皆さんに聴いてもらえた。多くの拍手をもらいました。いつも下さる後援会のみ方が、地域の方々に感謝致します。

広安愛児園 事務 石黒暁子

今年は、五本セット二五〇円の予約がなんと五七セツト! 本数で言えば、一八五本。当日売りの七七本を含め三六二本を準備することになり、例年になくドキドキしながらのスタートでした。

もみじ祭りのスタートの合図より前にグランドゴルフの参加者で会場がいっぱいになりました。老人会の方が一人、保育士四人と私で、自然と役割分担があり、順調かと思いきや、やはり揚げ物は時間がかかり、今年はお待たせすることも多く、反省です。

そんな中、嬉しい出来事も。なるべくお客様を優先させたないと園の子どもたちに待つてもらうこともありました。どちらの子も嫌な顔もせず、今年はお待たせすることも多く、反省です。

そこで、初めて参加する子ども優しさを感じ、ほっこり。子どもたちのそういう行動にも助けられ、三六二本売り切ることができました! 休憩なしに揚げ続けてくれたS保育士とM保育士に大感謝!

こどもL.E.C.センター セラピスト 作田郁美

十一月十八日は天氣にも恵まれ、過ごしやすい秋晴れの中、もみじ祭が催されました。

こどもL.E.C.センターの子ども達は、普段



西口会長開会のご挨拶



第15回『もみじ祭り』会場の様子

大盛況! にぎわうもみじ祭の様子



もみじ祭りに華を添えて下さった出演者の皆様



ご支援に感謝です！

平成三十年七月五日～平成三十年十二月
一日分までを掲載致しております。

【個人】

石黒暁子	中村 章	大木 紳
濱竹秀子	平岡郁子	大井佐知子
村上 繽	村上善子	中村健二
柳原靖之	南 節子	野口光太郎
村川克巳	東山 勉	松村軍城
福永一人	松井敏枝	浜田将平
酒井義明	中村隆二	西島義子
梅田隆義	白井未廣	井上創造
浜田哲嘉	濱田伶子	井上健一
永田宏昭	浜本 唯	稻塚武俊
藤井雅俊	村上優子	前川千嘉子
伊藤昌美	久佐賀修	福永佐和子
三嶋充裕	小尾省三	洞田貫真理
石嶺 昇	加藤俊鋪	

順不同敬称略

【団体】
（もみじ祭プログラム広告協力及び協賛）

ミノル電機	（有）ビッグプラネット
（有）出崎商会	（有）豊国畜産
定永耳鼻咽喉科クリニック	
東光石油（株）	本庄内科病院
熊本交通（株）	戸山・横田医院
未来税務会計事務所	水森自動車
オフィス宗野	（有）丸山防災
ゆうゆう会	小峯老人会 小峯夏祭り実行委員会
万喜英雄	中村健二 大平優一 西口俊一

順不同敬称略
(振込用紙を同封しておりますが、決して催促ではありません、ご理解下さい)

広安愛児園

心理療法士 洞田貫真理

特に、今年は、保育士のお姉さんたちも張り切つて、子どもたちと一緒にアクリセサリーを作つて出品してくれました。例年にない品揃えで、来年以降で心配です。展示の仕方にも凝つて、どこかのマルシェのようでした。

子どもたちは、売り子も頑張りました。大柄の男性の先生は、「あなたが作ったのはどれね?」と尋ねて、小学生の女の子が毛糸で作った動物のバッジを買ってくださいました。また、他の小学生は、外にまで商品を売りに行き、値下げすることなく、見事完売していました。中には、バザーでの買い物をやめられず、売り子をお姉さん（職員）に任せつきりになつていた子もいましたが・・・。



編集後記

ついだ
師走も半ばを迎へ、いよいよ慌
しくなつてしまひました。暑い暑
い夏が終わつたら、心地よい秋は
が過ぎるのを、齡を重ねるごとに
く感じるのを、心よりお世話になりました。新し
う様にとつて素晴らしい一年であるが皆
よりお祈り申し上げます。..三嶋

